

西ボラ・かわらばん

発行 西区ボランティアセンター

〒733-8535 広島市西区福島町二丁目24番1号広島市西区社会福祉協議会内

Tel (082) 294-0104 Fax (082) 291-7096

E-mail nishi@shakyohiroshima-city.or.jpホームページ <http://www.shakyo-hiroshima.jp/nishi>

ボランティア研修会のご案内

2000年に施行された介護保険制度は、何度かの改正がなされています。ほとんどの人が高齢になる可能性が高いという点でも身近な制度と言えます。しかし、実際に利用しようと思ったら…、わからないことが多いのではないのでしょうか。

今回、医療面から関わっておられる医師より、介護保険の仕組みや利用等についてお話をさせていただきます。

下記の通り開催しますので、ボランティアや介護保険制度に関心のある方、どなたでもお気軽にご参加ください。

日 時	平成24年8月30日(木) 13:30~15:30
場 所	西区地域福祉センター3階大会議室
内 容	『介護保険制度の仕組み・利用について』
講 師	落久保 裕之 先生 ・日本ケアマネジメント学会理事 ・広島市域居宅介護支援事業者協議会会長
定 員	50名(定員になり次第締切)
主催・共催	西区ボランティアグループ連絡会、西区社会福祉協議会



ボランティアきっかけ講座のご案内

新たな人間関係をつくりにくい昨今です。定年や子どもの独立などでこれまでの生活が変わられた方々がボランティア活動に目を向けたり、人とのつながりや支えあう活動のきっかけとしてボランティアきっかけ講座を開催します。一緒にボランティア活動に関わっている人のお話を聞きながら、「ボランティアとは何か」を探ってみませんか?多くの方のご参加をお待ちしております。

日程	1回目 10月15日(月)	2回目 10月22日(月)
	3回目 10月29日(月)	4回目 11月5日(月)
時間	10:00~12:00 ※10月29日のみ 13:30~15:30	
内容	1回目 社会福祉協議会とボランティア活動、ボランティアからの話 など	
	2回目 「私にとってボランティアは」 支援を受ける人、する人の話 など	
	3回目 公開講座「医療ボランティアについて」 広島パークヒル病院緩和病棟センター長 城仙 泰一郎 氏	
	4回目 お話「ボランティア活動について」 など NHK 学園実習コーディネーター 遠原 弘子 氏	
参加費	無料	
定員	30名(3回目公開講座70名)	

手話ボランティア入門講座を受講して

★ 「わっはっは」私が受講する手話講座には笑顔がたくさんある。同じ光景が24年前に出会った聴覚障害の産婦さんの周りにもあった。

笑顔あふれるお産だった。できることなら元気な産声を聴かせてあげたいと思っていたら、「元気な声。うれしい。ありがとう。」と、とびきりの笑顔を見せてくれた。今回の講座で「聞こえないことは不幸ではない」と話された講師の姿と、多くのことを教えてくれた産婦さんが重なり胸が熱くなった。

思春期真っ只中の娘が「言葉って「言霊（ことだま）」って言うらしいよ。」と呟いた。「そうよ！手話も言葉なんよねえ。」と呟き返して思った。手話は言葉だから講座に笑顔があるんだなあ。

24年前に出会った産婦さんに、手話講座で学んだことと「ありがとう」を伝えたい。
S. I.

★ 障害者校で講師をすることになり、聴覚障がい生徒とたくさん話したいという思いから手話サークル「クローバー」(共催)の講座に参加しました。

聴覚障がい者は世の中では少数ですが、その方々と出会った時、自由に会話をしたいという思いで年齢層も職業も



幅広い人たちが参加されています。クローバーでは、聴覚障がいの方が講師として手話を教えて下さり、聴覚障がいの理解を深めるために講座もあり、とても勉強になります。手話はジェスチャーに近いものが多く、親しみやすく勉強できます。何より手話は、指先を動かさなければならなのでとても良い頭の運動になっています。最近では医療の現場で高齢者や病気などにより発声が難しい方との会話に手話が取り入れられていると聞きます。必要が増している今、よりたくさんの方々が手話を勉強され、聴覚障がいの方がどこに行かれても会話を楽しみ、みんなと一緒に笑うことのできる社会になることを願います。

N. K.

デビュー

ボランティア活動に参加して

私は、今年の初めに先生に勧められて、障害者の餅つき大会のボランティアに参加しました。最初は何をやれば良いのかわからず、面倒くさいと感じました。でも他のボランティアさんや障害のある人に声をかけてもらってやっていくうちにだんだん分かるようになり楽しむことができました。

その後、何か定期的に関われるボランティアが無いか問い合わせ、現在は、毎月「フォークダンス100&ゆうゆう」の活動に参加しています。ボランティアを通して、何事もやりきることによって喜びや満足感が得られるのだと自然に教えてもらえました。

先生は、「誰もやらないこと、自分にとって直接得になるかどうかかわからないことでも、続ける姿が尊いのだ」と言うのですが、私にはその意味がさっぱり分かりません。“やってみて楽しければ、それで良いんじゃない？”って思います。

宮島工業高校 武内 子竜

「第6回おりづる光と風まつり」に参加して

去る5月20日(日)観音新町のおりづる作業所で開催された「光と風まつり」に参加しました。「男のつどい」から参加した私以外の2人のボランティアは遊びのコーナーへ。私はいわゆる「仲間付き」。私ともう1人の男性ボランティアが2人の男性おりづるメンバーと行動を共にすることになりましたが、そのもう1人が特別支援学校の先生(心強い!)。主催者と来賓のあいさつ、そしてちんどん倶楽部の楽しいパフォーマンスでまつりが始まりました。ステージ観覧、男性メンバー2人が30分担当したキックゲーム、おいしい昼食、と4人で快適にまつりに参加し、おりづる作業所メンバーのステージでは客席から2人を応援、いい表情でした。その後も4人でのんびり過ごしてまつりも終了、2人と別れて後片付けに。テントもなくなり、すっかり片付いた会場は「まつりのあとの淋しさ」でしたね。

それにしても、ボランティア(特に若い人)の数の多さ、たくさんのお店、出演者、そして来場者。日頃から関係者・団体や地域とのつながりを大切にしているおりづる作業所の姿勢を感じ取ることができました。来年もまた、この場所です。

「男のつどい」讃岐 克司



ボランティア活動中 お邪魔します



5月半ば、『書道家のシンガーソングライター“友近890(やっくん)”さんが笑顔と歌で広島の人とつながりたい』という話が飛び込んできました。そして、1か月後の6月13日西区の高齢者施設2か所と西区社協のすみれ会に来ていただきました。

友近890さんは、30代前半のとっても若い、元気なお兄さん。オリジナルソングを含め数曲ギター片手に歌い、最後にはギターを筆に替え、歌いながら『恋』を『愛』に変えるというパフォーマンスもありました。中途障がい者の会「すみれ会」とその支援ボランティア「パンジー」のみんなに笑顔と元気を届けてもらいました。スリムな友近890さんに「しっかり食べんさいよ」「車に気をつけんさいよ」とまるで子供か孫へのようなエールが飛び交っていました。

友近890さん、ありがとうございました。



まつりの季節です！ ボランティア募集情報満載

第19回もみじ作業所まつり

今年ももみじ作業所まつりが開催されます。一緒にまつりを盛り上げてくださる人、募集中です。

日にち 9月1日(土)

場所 もみじ作業所(中区吉島西2丁目1-24)

活動時間 ①午前のみ(10:00~12:00)

②午後のみ(14:00~21:00)

③終日(10:00~21:00)

※ 天候により時間の変更の可能性あり

※ 可能な時間、短時間でも大歓迎です。

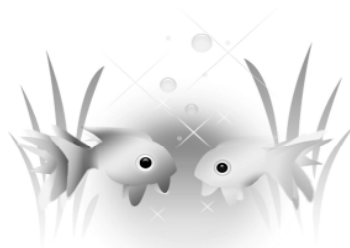
活動内容 ①午前:会場設営、荷物運び、ポップ書きなどの準備

②午後:仲間の介助、出店手伝い、出店売り子、駐車場係、美化係など

申込締切 8月10日(金)

その他 交通費は自己負担でお願いします。

申込をされた方には、もみじ作業所から直接、事前連絡がありますので、申込の際は、氏名、住所、連絡先もあわせてお聞きします。



まつりボランティア募集の予告!!

◆ 第26回西区福祉まつり

日時 10月6日(土) 9:00~16:00の可能な時間

場所 西区地域福祉センター

活動内容 餅つき体験の手伝い、駐車場係、美化係など

◆ 第12回育成会まつり

知的障がいのある人とふれあいを通して理解を深めませんか?

日時 9月23日(日) 8:00~16:00

場所 三篠小学校

詳細未定

◆ 第14回皆賀園まつり

知的障がいのある人とふれあいを通して理解を深めませんか?

日時 10月27日(土) 8:30~15:00

場所 広島市皆賀園(佐伯区皆賀2丁目10-11)

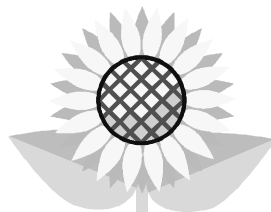
詳細未定

お知らせ

《福島ひまわり里親プロジェクト》

福島の大地を、農地をキレイにしたいという願いと仕事が激減してしまった人たちの雇用を生み出したいという思いが重なって一つのかたちにとプロジェクトが立ち上がりました。西区社協でも多くの皆様に短期間ででしたが、このプロジェクトにご協力いただきました。種がとれましたら西区社協のボランティアセンターにご持参ください。

なお、このプロジェクトのDVDをサロンにおいていますので、ご覧になりたい方はお気軽に申し出てください。



さをり織りの

作品について

障害者支援施設「いくせい」で障害のある方が創作活動でさをり織りをしています。製品にするアイデアのある方、手芸の好きな方など、お気軽にご連絡ください。

第1・3火曜日の午前にはさをり織りをしているので、実際に見学されてもかまいません。材料費はいくせいの利用者が負担されます。

《製品のアイデアの例》

★社会福祉法人コスモスの家(岩手県)のホームページ

(<http://www5.ocn.ne.jp/~kosmosie/>)にかわいい作品が掲載されてます。同じ記事が西区社協ボランティアサロンにある『月間福祉7月号』P.99にもあります。

この広報紙のすべての問合せ及び申込

広島市西区社会福祉協議会(則信・原田)

Tel294-0104 / Fax291-7096